

これまであった大山や、山にまつわるレファレンス紹介

質 問	回 答
Q.嗒然についてかかれた本が読みたい。	新修米子市史 第二巻 近世』701p 『嗒然書画集』立花書院 097.2/T7 など参照。
Q.大山寺境内にある嗒然の碑の全文が読みたい。	『続大山町誌』Y223/ダイ 『伯耆の石碑』Y714/N1 『伯耆国の石ぶみ』Y910杓に掲載あり。
Q.大山おこわについて、その由来を知りたい。	『続大山町誌』コラムに「大山おこわ」について由来掲載あり。精進料理がはじまりであり、具材に鶏肉を使用することは家庭に広まってから広まったものであるとする。 『聞き書鳥取の食事』Y38/N10には慶弔に作るものとして作り方のみ掲載。 『鳥取県まるごと読本』Y291ツ 西部地区で祭などの際に作られてきたとして、作り方と「しょうのけおこわ」など名前も地域によって違うことを掲載。 『鳥取県文化観光事典』Y29/T3/6精進料理であった大山寺のおこわが家庭に広まったのが「大山おこわ」とであると掲載あり。
Q.大山寺侍について	大山侍、大山寺領については『岸本町誌』ほか『鳥取県の地名』平凡社等。 ※大山寺領域については、時代によって変遷あり。(鳥取県大百科P530) 『国立公園大山』昭和9 鳥取県0929/T-1 P158から「大山寺の所領」の記事。「文献を欠いている為、その詳細をすることは出来ない」としながらも、概略の記述あり。同書P162に、「大山寺の政務を管理のは、阪本滋賀院から派遣された代官であつて、初めは日野郡丸山村に役所を置いて事務を執つたが、後には大山の本坊、即ち西楽院に移してこれを掌つた。この代官の下には、山奉行、大庄屋等の職制があつて、司法、行政、財政の諸権を分掌し、大山寺領内に居住している御家人即ち大山侍と称する者の中から選任した。当時大山侍は苗字帯刀を許され、宮様の陪臣である故を以て、諸侯に従属する臣下よりも、遥かに権勢が強く、常に藩臣を軽蔑して、時々紛議を醸すことがあったといわれる。」 『大山町誌』参照。
Q.大山にある七釜の碑について知りたい。	『郷土史跡めぐり-西伯耆編-』鳥取県立米子図書館編 『祈りの山 大山 その歴史と自然』杉本良巳著 『大山寺縁起』 『大山史話』下村章雄著 『大山花の散歩』伊田 弘實著 栃木県の民話に「岩舟地藏」という伝説があり、その中に伯耆国大山の「弘誓坊明願」の名前が登場する。(『日本の民話5 栃木篇』未来社 429p)

<p>Q.大山の伯耆坊の容貌について知りたい。烏天狗なのか、鼻高天狗なのか？</p>	<p>参考文献：『天狗の研究』387頁 『天狗はどこから来たか』387頁 嗒然『大山雑記』，インターネット記事参照</p> <p>嗒然の『大山雑記』には鼻高天狗とあり。一般的に大天狗は鼻高天狗、小天狗は烏天狗という概念がある。八大天狗の一人伯耆坊は大天狗なので鼻高天狗という見方もある。もともとは鼻高天狗という概念はなく、室町末期の頃までは天狗といえば烏天狗が主流だった。鼻高天狗の姿が人気となり定着したのは江戸時代。伯耆坊も絵師によって、烏天狗や鼻高天狗など様々な容姿で描かれている。大山が烏天狗で有名なのも、直接的には不明。伯耆坊の姿は時代や絵師によって伝えられ方は様々である。</p>
<p>Q.大山が登場する文学はどんなものがあるか知りたい。</p>	<p>『大山文学散歩』（川上迪彦・谷野允則 山陽新聞社 1996.11）に「大山寺縁起」、近世の『出雲路日記』、近現代の『暗夜行路』、『絶唱』など、大山とその周辺を舞台にした文学が紹介されている。</p>
<p>Q.豪円僧正について知りたい。</p>	<p>『大山雑考』『大山史話』『大山寺の名僧』『大山町誌』『祈りの山大山その歴史と自然』『古文書を読む会テキスト 昭和45年9月 豪円僧正の書状』『110月11』『生きている伝説』『鳥取県の自然と歴史 大山とその周辺』32p 『吉川広家』光成準治 戎光祥出版Y289抄281p</p>
<p>Q.夏の山の季語を知りたい。</p>	<p>『山の単語帳』田部井淳子著 参照。 山の季語が掲載されている。夏の季語は「山滴る」</p>
<p>Q.大山賛歌の歌詞と楽譜が見たい。</p>	<p>A.『大山町誌』1179～1180pに記載あり。</p>
<p>Q.牛馬市の写真資料がほしい。</p>	<p>『伯耆の大山』 『国立公園大山』 『大山博労座』牛馬市研究第2報 『鳥取県の畜産』 『鳥取県畜産発達史』 『日野郡の和牛史』 『大山町誌』 『鳥取県歴史の道調査報告書第10集大山道』 『目で見る米子・境港の100年』 博労座牛馬市に関する古いオリジナルの写真は当館には所蔵なし。 『鳥取県の歴史の道調査報告書』には牛馬市と関わりの深い古街道地図など記載がある。また、『目で見る米子・境港の100年』には「軍馬補充部大山支部」大正期全景写真があり、関連する写真資料として参考になる。</p>
<p>Q.孝麗山の山くらべの民話を読みたい。</p>	<p>『淀江町誌』p988 『大山みち』参照。</p>
<p>Q.坊領という地名について調べたい。</p>	<p>『鳥取県の地名』日本歴史大系32 『角川日本地名大辞典 鳥取県31』 『大山町誌』大山町誌編さん委員会 参照。</p>